

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム きらら

目標達成計画

作成日：令和 3年 12月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	1	ベクトルは同じ方向を向いているが、解決すべき事に差異が生じているので、ひとつひとつ理解をして将来に繋げては如何でしょうか？	経営理念の「家族愛」、それに関する4つの社訓を職員各々が理解し、日々の業務で実践していく。	朝礼、各階朝の申し送りでの、理念・社訓の唱和。各社訓に関する、具体的な内容、意味を掲示する事により、各職員の社訓に関する理解を深めていく。 6ヶ月
2	2	地域の事に関しても、自分は出来ていないと思っているが、案外、身近な事で出来ている。よって、身近な事をもっと増やして、身近な考え方を、導入しては如何でしょうか？	日々利用者様が、地域との繋がりが持てるよう支援していく。	施設周辺の散歩を行い、近隣の方々との接する機会を設ける。職員同伴のもと近隣のスーパーやコンビニなどに買い物支援を行う。家族との外出が出来るよう、感染対策を講じる 6ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。